

令和4年度 第1回 岡山県医療対策協議会【議事要旨】

1 日 時：令和4年6月30日（木）16：00～17：10

2 場 所：メルパルク岡山 1階 「泰平Ⅰ」

3 出席者：別紙のとおり

4 議題

(1) 岡山県地域医療支援センターの運営について

① 令和3年度事業実績及び令和4年度事業計画（案）

② 令和5年度地域枠卒業医師の配置方針（案）

(2) 岡山県へき地医療支援機構の運営について

(令和3年度事業実績及び令和4年度事業計画（案）)

(3) 令和5年度の地域枠の設定について

(4) キャリア形成卒前支援プランの策定について

(5) 令和2年医師・歯科医師・薬剤師統計の結果について（報告）

5 議事要旨

(1) 岡山県地域医療支援センターの運営について

① 令和3年度事業実績及び令和4年度事業計画（案）

事務局から、資料により令和3年度事業実績及び令和4年度事業計画（案）について説明があり、事務局（案）が了承された。

〈委員の意見〉

意見なし

② 令和5年度地域枠卒業医師の配置方針（案）

事務局から、資料により令和5年度地域枠卒業医師の配置方針（案）について説明があり、事務局（案）が了承された。

〈委員からの質問〉

- ・臨床研修を終えて保健行政の現場で勤務する場合、保健所長になる資格を得るのにどのぐらいの年数がかかるのか。

〈事務局回答〉

- ・資格を得るまでの年数は把握していないが、研修を受けていただく必要があり、その期間に半年程度かかると聞いている。

(2) 岡山県へき地医療支援機構の運営について

(令和3年度事業実績及び令和4年度事業計画（案）)

へき地医療支援機構から、資料により令和3年度事業実績及び令和4年度事業計

画（案）について説明があり、機構（案）が了承された。

〈委員の意見〉

- ・診療所への医師派遣については、医師にとっても大変であるが、地域に出ることは若い医師にとって非常に勉強になるし価値ある体験だと思う。

（3）令和5年度の地域枠の設定について

事務局から、資料により令和5年度の地域枠の設定について説明があり、了承された。

〈委員からの主な質問〉

- ・過去に何人が地域枠を離脱しているか。また、他県から来た方と地元出身者で傾向に違いがあるか。
- ・離脱の場合、国及び一般社団法人日本専門医機構に報告することがペナルティということか。奨学金の返還義務はないのか。

〈事務局回答〉

- ・これまでに7人が地域枠を離脱している。出身地に関する資料が手元にないが、離脱理由は、専門性を追求したい、仕事と育児の両立への不安、県外の病院で勤務したい等である。
- ・離脱した場合は、奨学金の一括返済を求める。その上で、国や日本専門医機構に報告することで、その後専門研修を修了しても不認定になるというペナルティが課せられる。

（一部回答訂正）

奨学金の一括返済について、入学時の同意書に記載しているとお答えしましたが、正しくは受験生向けパンフレットに記載することで告知しており、同意書に記載はございませんでした。謹んでお詫び申し上げますとともに、訂正させていただきます。

〈委員からの補足説明〉

- ・岡山大学では地元出身者又はその県の高校出身者のみを対象としているので、全く所縁のない方が入学したことはない。

（4）キャリア形成卒前支援プランの策定について

事務局から、資料によりキャリア形成卒前支援プランについて説明があり、了承された。

〈委員の意見〉

- ・地域枠卒業医師は地域マインドがベースになっており、人柄が温かい方が多い。様々な関係者の努力の結果と思われる。コロナにより、地域枠をはじめ実習生の受入が困難な時期があったが、これからは地域の病院も積極的に受けられるので

はないか。

(5) 令和2年医師・歯科医師・薬剤師統計の結果について（報告）

事務局から、資料により令和2年医師・歯科医師・薬剤師統計の結果について報告があった。

〈委員の意見〉

- ・これからは人口対医師数だけではなく、病院同士の連携に配慮して、医師を派遣する仕組みがあるとよい。

以 上